

報道発表**光・電子技術活用促進事業費補助金（フォトンバレー補助金）の採択企業決定について**

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構フォトンバレーセンターは、県内の中小企業者等の光・電子技術を活用した事業展開を支援するため、「光・電子技術活用促進事業」を実施します。同事業には6者から応募があり、外部の有識者等で構成する審査委員会による審査の結果、下記のとおり採択企業を決定しました。

つきましては、記事への掲載についてよろしく申し上げます。

【補助事業概要】

支援メニュー	製品開発	生産性向上
補助対象事業	光・電子技術を活用した試作品製作 (例：認識、計測、制御、加工等)	既存事業の生産性向上に資する光・電子技術の導入・活用
補助対象者	静岡県内の中小企業者	
補助対象経費	原材料・部品等購入費、機器設備費、産業財産権等導入・取得費、外注委託費、技術指導導入費、機器・設備類のリース・レンタル料、消耗品費（開発に直接必要なもの）	
補助率	1/2（補助上限 2,000 千円）	
募集期間	令和2年5月11日から7月13日まで	
補助事業期間	令和2年8月5日から令和3年2月末まで	

【採択企業】

企業名	支援メニュー	事業名
株式会社浜松パルス (浜松市南区)	製品開発	農産物鮮度保持装置(青色 LED 光照射ラック)の補完設備としての光触媒装置開発
YK・コラボ (浜松市浜北区)	製品開発	子供から高齢者まで全世代の運動能力と脳活性化等を図るカラータッチ装置の開発
株式会社イハラ製作所 (浜松市北区)	生産性向上	自動車部品深穴内部切削くず検出カメラ装置導入による検査精度、生産性の改善
静岡軽粗材株式会社 (浜松市東区)	生産性向上	人による全数検査から多機能カメラ検査への移行による生産性の向上
株式会社内田建設 (袋井市)	生産性向上	ホログラムを利用した施工管理サービスの開発・提供
株式会社小出製作所 (磐田市)	生産性向上	金型メーカーが行う、人の動きのリアルタイム収集によるスケジュール管理システム